

インターンシップ4名を受け入れました。

～平成29年度 近畿地方整備局就業体験実習報告～

— 姫路河川国道事務所 —

姫路河川国道事務所は、8月28日から9月8日の2週間、4名のインターンシップ実習生を受け入れました。本事務所のインターンシップは事業箇所の見学や水生生物調査など現地実習が中心で、瀬戸大橋や大阪港等の大型施設の見学も行いました。また、研修生自ら研究テーマを決め、最終日には成果発表会を行いました。

学生の皆さんにとっては、日頃の学生生活の中ではなかなか知ることの出来ない、国交省の現場の生の雰囲気を感じ取る機会が出来たとともに、職員にとっても新鮮な目線からの意見を貰うことで刺激を得る良い機会となりました。

概要

平成29年度 国土交通省近畿地方整備局就業体験実習（姫路河川国道事務所）

- 期 間：平成29年8月28日（月）～9月8日（金）
- 主 催：近畿地方整備局
- 場 所：姫路河川国道事務所管内
- 実習参加人数：4名（調査課2名、工務第一課1名、工務第二課1名）



8/30 加古川河口部浚渫見学



9/4 与島PA見学



9/4 瀬戸大橋見学



9/5 水生生物調査



9/6 大阪港見学



9/8 成果発表会

（インターン感想）

- 調査課（道路） 三宅 一成 【インターン中の研究テーマ：道路が出来る迄のプロセスと調査】
工事現場等、なかなか行くことのできない場所に多く連れて行ってもらったので、予定を組んでくださった方々に感謝したいです。貴重で楽しい、とても身のある2週間になりました。
- 調査課（河川） 稲田 圭祐 【インターン中の研究テーマ：わんど設計改善案の提案】
初日は2週間緊張し続けるのだろうと思っていましたが、実際はそんなことはなく、職員の皆さんが、時折、笑顔を見せながらも真剣に議論されていて、良い雰囲気だなと思いました。
- 工務第一課 後藤 正樹 【インターン中の研究テーマ：林田川の堤防計画の検討】
加古川の掘削現場等、色々な現場の見学に行きましたが、丁寧に理解できるまで説明して下さったおかげで、多くの知識を吸収することができました。また、河川堤防についてより興味をもてるようになりました。
- 工務第二課 齊藤 一茂 【インターン中の研究テーマ：業務や現場見学を通して得られた学び】
自分の将来の進路を考える上ですごく良い経験になりました。お世話になった方々のご厚意を無駄にすることのないように、次のステップに上がれるように頑張っていきたいと思いました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL 079-282-8211

